

地図を広げて標をつける

いざ目的地へ

押原中学校
第3学年通信 No.4
2020年5月11日
文責 植松初美

休校中、受験生はどうすごせばいいの？

我が家でとっている朝刊の教育欄に上記のタイトルが質問として掲載されていました。今年度、受験をひかえた生徒たちの心の中は不安でいっぱいだと思います。そんな気持ちを理解しながら、ある有名予備校の校舎長の先生が以下のように答えていました。

「中学3年に進級して、受験生になったといっても、まだ特別な受験対策をする時期ではないと思います。まず、**学校から与えられている課題をしっかりとこなしていきましょう。**得意科目があれば少し先のことを勉強したり、苦手科目ならば復習に取り組んだりするのもいいですね。

また、この時期には、**志望校（しぼうこう）や志望学科（しぼうがっか）を決めることも大切です。**もし、すでに第一志望校を決めている人も、もっと視野を広げて併願校（へいがんこう：第一志望の高校に合格できなかった場合の進学先確保のために受験する高校）を探してみましょう。このような状況下ではオープンキャンパスや学校説明会は開催されない可能性があります。インターネットなどを使えばいろいろな情報が手に入ります。進学した先輩の話聞いてもいいと思います。

自己推薦（じこすいせん）・学校推薦（がっこうすいせん）型入試（山梨県の公立高校では前期入試と呼んでいます。）での受験を考えている人もいるかもしれませんが、その場合でも、教科学習をおろそかにしないほうがいいです。こうした選抜も近年では基礎学力を見るようになってきています。（前期入試には特色適性検査があります。この検査では基礎学力から応用力までを論文形式で検査します。）

ところで、**継続的に勉強をする上では、学習計画が大切になります。**まずは大まかなもので構いません。計画づくりが苦手なら、学校の時間割をベースに勉強してみて、自分に合う形にアレンジしていくといいでしょう。ひとりでモチベーションを維持するのが難しい時は、友達と連絡を取って「ここまで進んだよ」などと進度を教え合うことがいい刺激になるでしょう。

勉強をはかどらせるには、規則正しい生活を送る必要があります。休校中も生活リズムが乱れないように心がけましょう。

さて、以上のアドバイスはいつも先生方がしているアドバイスと同じですね。今回の登校でもらった課題を新たな決意で取り組んでいきましょう。

新型コロナウイルスが早く終結することを願っている。

Evergreen も頑張れよ！



学校玄関に飾られた五月人形